

2021年5月 一般社団法人全国住宅技術品質協会 認定資格試験

# 受験の手引

※ この手引きを最後までよく読み、受験者本人が大切に保管して、参考にしてください。



## 1. 資格の目的

住宅建築における地盤調査・地盤補強工事は、重要かつ専門的な業務であるとともに、成果物を見ることのできなわぬ特殊な業務であります。ロケーション、地形、地盤条件や施工条件に応じた適切な判断および対応・処置が求められます。基準等に裏付けされた妥当性のある地盤調査、設計、慎重な施工、品質管理を行うことにより、安全・安心な宅地地盤を提供することが可能になります。

本資格は地盤調査・地盤補強工事の従事者が必要な知識と技術を習得することで、業界全体の技術・品質の向上に寄与するとともに、現場トラブルの未然防止を図ることを目的とします。

## 2. 資格取得までの流れ

資格取得までの流れを 図2-1 に示します。

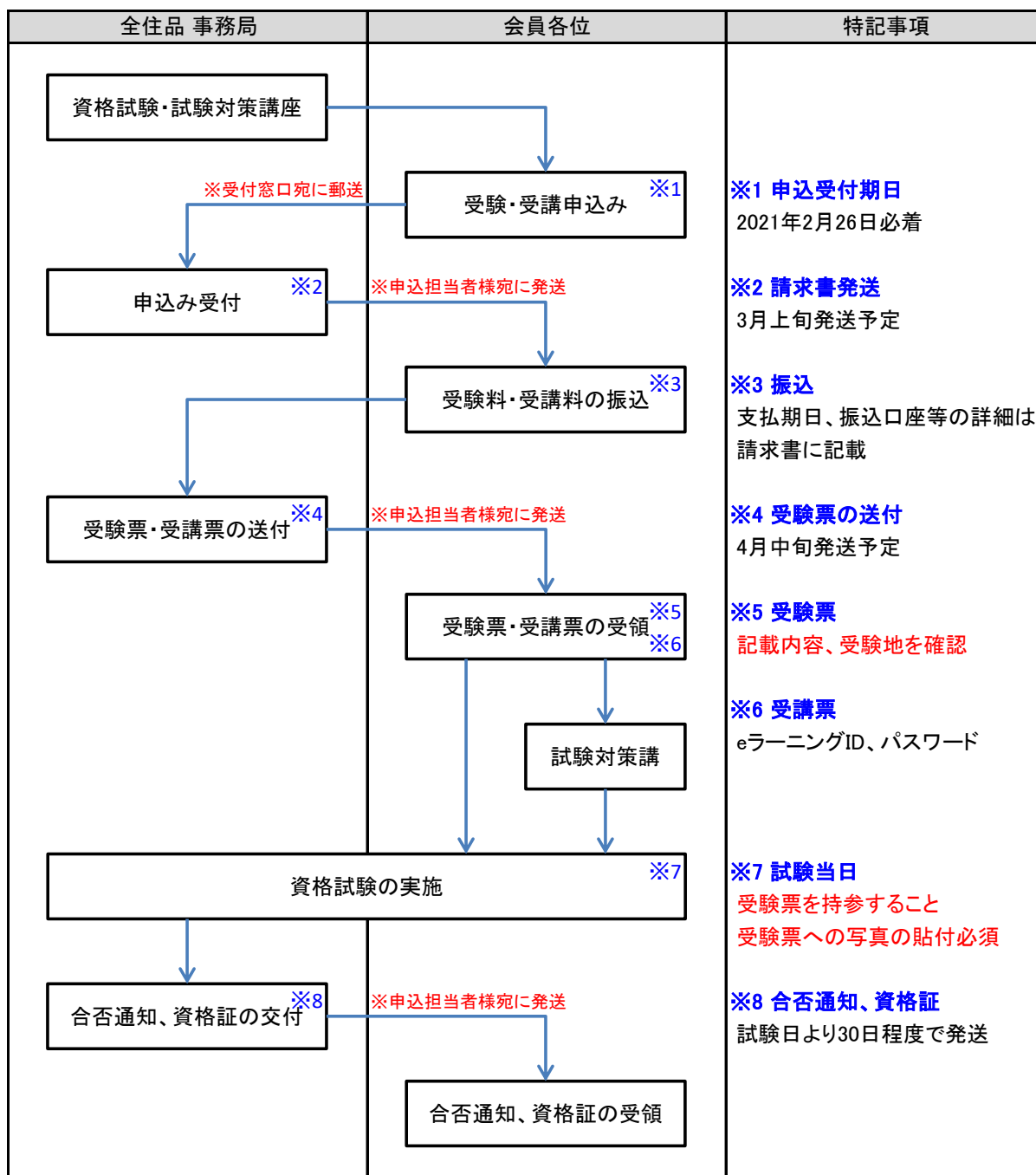


図 2-1 資格取得までの流れ

### 3. 資格の名称、受験資格

資格の名称と受験資格を表3-1に示します。

部門	資格名称	受験資格
調査部門	宅地地盤調査主任	a 宅地地盤調査業務(実務)、地盤調査結果の解析業務、 考察作成業務の経験が合計1年以上
		b 宅地地盤調査関連業務の経験が合計3年以上
		c 受験申し込みを行う時点で、全住品が資格要件として認める 資格を有する者
設計部門	地盤補強設計主任技士	a 地盤補強工事の設計業務の指導・監督的実務の経験が 合計3年以上
		b 地盤補強工事の設計業務の実務経験が合計5年以上
		c 宅地地盤補強工事関連業務の経験が合計7年以上
		d 受験申し込みを行う時点で、全住品が資格要件として認める 資格を有する者
施工管理部門	地盤補強施工管理主任技士	a 地盤補強施工管理技士登録後、地盤補強工事の施工管理 業務の指導・監督的実務の経験が合計1年以上
		b 地盤補強工事の施工管理業務の指導・監督的実務の経験が 合計3年以上
		c 地盤補強工事の施工業務の実務の経験が合計5年以上
		d 宅地地盤補強工事関連業務の経験が合計7年以上
		e 受験申し込みを行う時点で、全住品が資格要件として認める 資格を有する者
	地盤補強施工管理技士	a 地盤補強工事の施工管理業務の実務経験が合計1年以上
		b 地盤補強工事の施工業務の実務経験が合計2年以上
		c 宅地地盤補強工事関連業務の経験が合計3年以上
d 受験申し込みを行う時点で、全住品が資格要件として認める 資格を有する者		

- ・指導監督的実務経験とは、社内外を問わず、地盤補強工事の現場代理人、主任技術者、現場監督、業務責任者等の立場で、部下等に対して設計・施工の技術面を総合的に指導・監督した経験をいいます。
- ・『宅地地盤調査関連業務』、『宅地地盤補強工事関連業務』とは、現場実務のほか、営業職、事務職、業務サポート職等も含みます。
- ・全住品が資格要件として認める資格

技術士、技術士補、地盤品質判定士、地盤品質判定士補、一級建築士、二級建築士、木造建築士、地質調査技士、一級土木施工管理技士、二級土木施工管理技士(種別:土木・薬液注入)、一級建築施工管理技士、二級建築施工管理技士(種別:建築・躯体)、宅地建物取引士

表 3-1 資格の名称、受験資格

※「地盤補強施工管理主任技士」と「地盤補強施工管理技士」を同時に受験することはできません。

#### 4. 実務経験の計算方法

- ・実務経験年数は、それぞれの**試験実施日時点**で計算してください。
- ・経験年数は、現在の勤務先と過去の勤務先の経験年数を加算して計算することができます。
- ・実務経験年数は、**受験申込者の現在の所属会社代表者による証明**が必要です。
- ・実務経験年数の計算方法の例を図4-1に示します。

例：2021年5月23日の試験日を規準とした場合

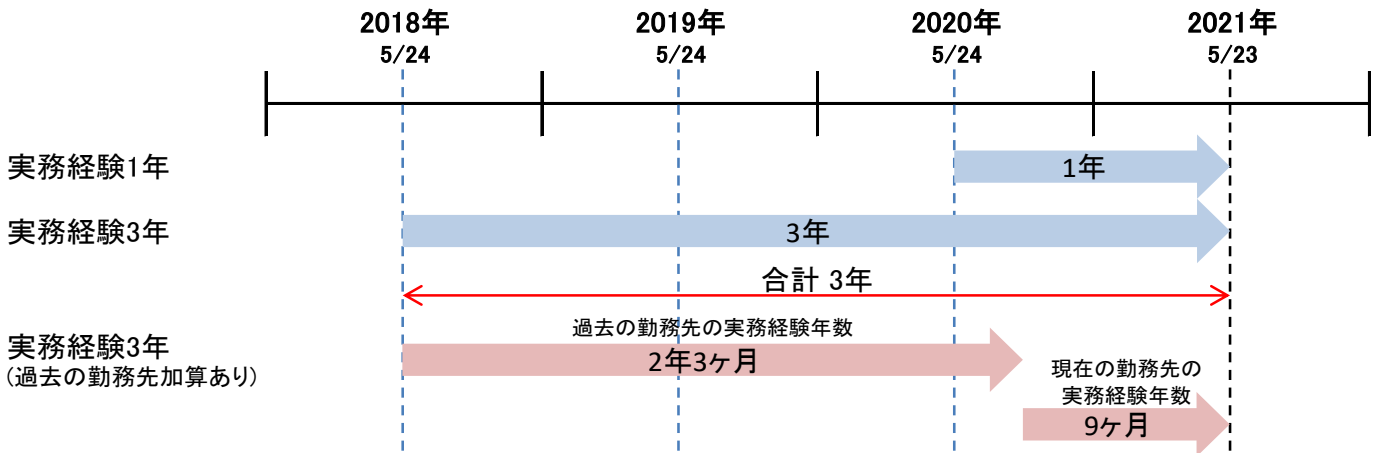


図 4-1 実務経験年数の計算方法 例

#### 5. 受験・受講の申込

##### (1) 申込期限

**2021年2月26日(金) 必着**

##### (2) 申込方法

- ① 申込書は記入例を参考に正しく記入してください。
- ② 申込書の記入内容に不備があると、受付できないことがあります。
- ③ 全住品認定資格のいずれかを取得済の方は資格証登録番号を申込書に記入してください。
- ③ 申込書は会社単位または事業所(支店・営業所等)単位でまとめ、受付窓口へ郵便でお送りください。
- ④ 「申込担当者」は会社単位または事業所単位で1名専任してください。  
受験票、請求書、可否通知等は「申込担当者」様宛にお送りします。また、事務局からの連絡、問合せも「申込担当者」様宛となります。

※試験対策講座(eラーニング)の受講にはパソコン、スマートフォン、タブレット等の通信機器が必要です。

#### 推奨環境

	PC		スマートフォン	
	Windows	Mac	Android	iOS
OS	Windows 8.1 Windows 10	Mac OS X v.10.13以上	Android OS 9.0以上	iOS 10以上
ブラウザ	Internet Explorer11以上 Chrome 最新版 Edge 最新版 Firefox 最新版	Safari 最新版 Chrome 最新版 Firefox 最新版	GoogleChrome 標準版・最新版	Safari 最新版

申込みいただく前に、下記URLより受講される端末機器での動作確認をお願いします。

動作確認用URL <https://zenjyu-hin.etudes.jp>  
動作確認用ID [sample123](#)  
動作確認用パスワード [sample12345678](#)  
⇒ ログインしてサンプルコースが表示されたらOKです

※eラーニングの動作確認に関するお問い合わせ先

お問い合わせ用メールアドレス [syadan@zenjyu-hin.or.jp](mailto:syadan@zenjyu-hin.or.jp)

#### (3) 申込受付窓口

〒134-0085

東京都江戸川区南葛西3-8-3 株式会社タウンメイト

「全国住宅技術品質協会受付窓口」行き

## 6. 受験料・受講料

#### 【資格試験】

会員 1資格 6,000円 (消費税別)

非会員 1資格 7,000円 (消費税別)

#### 【試験対策講座】

会員 1資格 6,000円 (消費税別)

非会員 1資格 7,000円 (消費税別)

例：会員が「宅地地盤調査主任」と「地盤補強設計主任技士」の資格試験と試験対策講座(2講座)を申し込む場合

宅地地盤調査主任 資格試験	6,000円
宅地地盤調査主任 試験対策講座	6,000円
地盤補強設計主任技士 資格試験	6,000円
地盤補強設計主任技士 試験対策講座	6,000円
合計	24,000円 (消費税別)

## 7. 受験料・受講料の請求・振込方法

お申し込み受付後、申込担当者様宛にお申し込み単位で請求書をお送りします。

請求書記載の期日までに指定の口座へお振込みください。(振込手数料はご負担願います)

なお、資格試験実施中止の場合を除き、入金後の受験・受講取り消しによる返金はいたしかねます。

## 8. 受験および受講の通知

- (1) 受験票、受講票は入金確認後に申込み担当者様宛に一括でお送りします。
- (2) 受験票、受講票が届いたら、試験日時、試験会場、受験番号を必ず確認し、大切に保管してください。
- (3) 受験票には必ず**写真**を貼付してください。
- (4) 氏名等が間違っている場合は事務局までご連絡ください。
- (5) 受験票を紛失した場合は事務局までご連絡ください。
- (6) 当日に受験票を忘れると、入室をお断りする場合があります。
- (7) 受験票への写真添付を忘れた場合は、試験終了後、当日の指定時間までに会場受付へ提出してください。  
指定時間までに写真の提出がない場合は、受験を無効とする場合があります。

## 9. 試験対策講座の受講

- (1) ID、パスワード  
ログイン画面のURLとID・パスワードを受講票に記載し、お送りします。
- (2) 受講期間  
下記の期間内に受講してください。  
受講通知 : 4月中旬予定  
受講期間 : 通知日 ~ 2021年5月22日(試験日の前日まで)

## 10. 試験日程

資格試験はそれぞれ下記の日程で行います。

2021年5月23日(日)	調査部門	宅地地盤調査主任	10:00 ~ 11:30	90分
	設計部門	地盤補強設計主任技士	13:00 ~ 14:30	90分
	施工管理部門	地盤補強施工管理主任技士	15:30 ~ 17:00	90分
		地盤補強施工管理技士		90分

※開始前に注意事項の説明がありますので、10分前までに入室してください。

入室は試験開始時間の30分前から可能です。

(会場の準備・消毒作業があるため、30分以上前からの入室はできません。)

※試験開始より20分以上遅刻した場合は原則として受験できません。

※受験者の途中退出可能時間は試験開始30分後～試験終了30分前です。

## 11. 試験当日の持ち物

- ① 受験票 (写真の貼付が必須です)
- ② 筆記用具 (HBまたはBの硬度の黒鉛筆又はシャープペンシル、プラスチック製消しゴム)
- ③ 電卓 (計算機能だけのものに限り)

## 12. 試験地

試験は、札幌、仙台、秋田、東京、名古屋、大阪、岡山、福岡、大分で行います。

※「秋田会場」および「大分会場」は今年度限定会場です。

※各会場の詳細は受験票に記載します。受験票は4月中旬に送付予定です。

### 13. 会場での注意

「受験票」および「新型コロナウイルス感染症対策について」に記載されている注意事項を厳守願います。  
「新型コロナウイルス感染症対策について」は、後日、メールにてお送りします。

### 14. 不正行為に対する措置

受験中に不正行為が認められた場合、退室を命じます。受験後に判明した場合は受験を無効とします。  
また、その処分を受けた者は、3年以内の再受験を禁止します。

### 15. 資格試験の内容

試験問題は、当協会が発行する下記図書・書籍・DVDを中心に出题します。

#### 調査部門

- ・住宅の安全・安心のための地盤調査標準書(第1版)
- ・地盤調査・補強工事・測量における現場マナー

#### 設計部門・施工管理部門

- ・住宅の安全・安心のための地盤補強工事標準書(第1版2刷)
- ・地盤調査・補強工事・測量における現場マナー
- ・目で学ぶ! 地盤補強工事の施工における安全とマナー

なお、一部応用問題も出题されます。

解答方法はマークシート方式による多肢択一式で、問題数、解答数は資格により異なります。

宅地地盤調査主任	多肢択一	60問出題、全問解答
地盤補強設計主任技士	多肢択一	40問出題、全問解答
地盤補強施工管理主任技士	多肢択一	40問出題、全問解答
地盤補強施工管理技士	多肢択一	50問出題、30問解答(10問必須解答、20問選択解答)

### 16. 合格基準

当協会の担当委員会、理事会にて厳正に選考します。

### 17. 合格発表

合格発表は、可否通知を申込担当者様宛にお送りします。  
別途、当協会のホームページに合格者の受験番号を掲載します。

### 18. 資格証交付

合格者には可否通知と併せて資格証(カード式)をお送りします。  
6月下旬に送付予定です。

### 19. 資格証の有効期限と更新

それぞれの資格は、合格した年度より5年間有効とし、有効期限を資格証に記載します。  
有効期限内に当協会が指定する手続き(更新講習の受講等)をすることで更新することができます。  
更新された場合は新たに資格証を交付します。

## お問合せ

資格試験・試験対策講座に関してご不明な点があれば、下記までお問い合わせください。

一般社団法人全国住宅技術品質協会      事務局: 山田・藤森  
TEL: 03-6863-8540    e-mail: syadan@zenjyu-hin.or.jp